

(事業者向け)
放課後等デイサービス自己評価表

令和7年4月実施

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			【工夫している点】
	2	職員の配置数は適切であるか	1	4		【工夫している点】 職員配置と利用者人数の状況で工夫しながら活動や環境設定をしている。 【改善目標】 職員配置を手厚くして、より良い活動・個々に併せた支援プログラムの充実をしていく。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	2		【工夫している点】 【改善目標】 駐車場の整備が必要である。(車椅子を使用している利用者への環境整備)

(事業者向け)
放課後等デイサービス自己評価表

令和7年4月実施

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	1		<p>【工夫している点】 職員会議で振り返りや目標設定などを行っているため、広く職員が参加出来るようにしている。</p> <p>【改善目標】 話し合いは行っているが、業務改善を進めるためのPDCAサイクルをしっかりと行う。</p>
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1		<p>【工夫している点】 自己評価表を年に1回行い、保護者等の意見を反映できるようにしている。 また、日々の会話から保護者との関係を構築して、意見を出しやすい関係を作っている。</p> <p>【改善目標】 業務改善につなげられるようなサイクルを行っていく。</p>
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	2		<p>【工夫している点】 ホームページで公開をしている。</p> <p>【改善目標】 自己評価の公表を幅広く周知していく。※自己評価の公表をホームページで行っていることの周知</p>
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	3	1	<p>【工夫している点】 外部評価は行っていないが、他事業所がいつでも来所してもらい、意見等を聞いて、業務に生かしている。 風通しの良い環境を作っている。</p> <p>【改善目標】 第三者による外部評価を取り入れるなどを検討し、より良い事業運営を行えるようにしていく。</p>
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			<p>【工夫している点】 定期的に内部研修を行い、資質の向上を行えるようにしている。 また、外部事業所との接点も設けて、事業所職員以外の話も聞けるようにしている。</p>

(事業者向け)
放課後等デイサービス自己評価表

令和7年4月実施

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			【工夫している点】 家族の面談や利用時の過ごし方などを観察して、家族ニーズ、本人ニーズを聞き取り、個別支援計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1		【工夫している点】 統一したアセスメントシートを使い、子どもの状況を把握している。 【改善目標】 職員がよりわかりやすいツールを使用できると良い。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			【工夫している点】 活動担当が立案をして、職員全体で話し合いをする場を設けている。 【改善目標】 活動担当職員が他の職員に目的や目標などを他の職員に伝えるようにしていく。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1		【工夫している点】 何度も行うことで、やることが覚えられる特性を理解して、活動を固定している物や飽きないように固定しないようなプログラムにわけている。 【改善目標】 子ども達の特性や人数、年齢等に応じて活動を考えていけるようにする。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	2	1	【工夫している点】 放課後時間と学校休業日の活動(外出など)をわけて設定をしている。 【改善目標】 個別支援計画に課題の設定を明確にして、きめ細かく設定をして、全体で周知できるようにしていく

(事業者向け)
放課後等デイサービス自己評価表

令和7年4月実施

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な 支援の 提供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			【工夫している点】 1人1人の特性や身体状況・体調に応じて、個別活動・集団活動の設定を行っている。 集団活動の中にも、個別にあった活動を取り入れている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			【工夫している点】 1日のスケジュールをホワイトボードに書いて、統一した動きが共有できるように確認している。 【改善目標】 細かい部分まで役割等の打ち合わせができるようにする。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		2	3	【工夫している点】 その日の反省や振り返りを必要に応じて行っている。 【改善目標】 毎回必ず行えるようにする。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	2		3	【工夫している点】 毎日、ケースファイルに記録を残し、振り返りが出来るようにしている。 また、3ヶ月毎にサービス状況報告書を作成して、振り返りと活動への反映を行えるようにしている。 【改善目標】 支援の検証・改善に繋げるように記録方法を考えていく
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			【工夫している点】 毎月のケースカンファレンスを行い、課題の整理、支援目標の確認等を行っている。 また、家族の面談などを通して、個別支援計画の見直しなどを必要時に変更をしている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	5			【工夫している点】 5領域の観点を取り入れた支援を行っている。

(事業者向け)
放課後等デイサービス自己評価表

令和7年4月実施

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係 機関 や 保護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			【工夫している点】 担当者会議には、児童発達管理責任者や担当職員が参加して、職員会議で報告を行っている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5			【工夫している点】 学校の年間行事日程の連絡をいただき、学校の日程に合わせて、放課後の時間設定が出来るように対応している
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5			【工夫している点】 主治医からの意見書をもらい、事業所での対応・主治医との連絡体制など整えている。 また、事業所内で看護師との連携を行い、支援体制を整えている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	2		【工夫している点】 就学前に通っていた事業所への見学などを通じて、利用前に本人状況の確認をして、切れ目なく支援が行えるようにしている。 【改善目標】 相談事業所を通じて、情報の共有はしているが、直接のやりとりは、出来ていない場合もあるので、全利用者に対して行えるようにしていく。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	2		【工夫している点】 卒業後に通所する・就労する事業所へ訪問して、情報の提供を行うようにしている。 【改善目標】 相談事業所を通じて、情報の共有はしているが、直接のやりとりは、出来ていない場合もあるので、全利用者に対して行えるようにしていく。

(事業者向け)
放課後等デイサービス自己評価表

令和7年4月実施

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2		<p>【工夫している点】 研修などではできる限り参加出来るようにしている。</p> <p>【改善目標】 児童発達支援センターが事業所の支援(助言などアドバイザー機能)が行ってもらえるような、体制作りが出来るようにしていく。</p>
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		2	3	<p>【工夫している点】 放課後児童クラブや児童館での交流はしていないが、お出かけ(買物・公園・散歩など)を通して、生活の場で交流をしている。また、お祭りや地域行事などがあれば、参加している。</p> <p>【改善目標】 障害のない子どもと一緒に活動する機会を設けるようにする。</p>
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	1		<p>【工夫している点】 事業所の代表として参加し、職員会議で報告を行い、地域での動きを把握するようにしている。</p> <p>【改善目標】 管理者だけでなく、他の職員も参加をして、地域での動きを把握できるようにしていく。</p>
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			<p>【工夫している点】 送迎時、お迎え時など常に家族と会話し、利用時の状況、家庭での様子などをお互いに共有出来るようにしている。</p>
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3	1	<p>【工夫している点】 個々の家庭に応じて、子どもに対する接し方などアドバイスを行っている。</p> <p>【改善目標】 ペアレントトレーニングとして、専門性を持った対応を検討していく</p>

(事業者向け)
放課後等デイサービス自己評価表

令和7年4月実施

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			【工夫している点】 全体の事業説明会の開催をおこなっている。 また、参加出来なかった保護者に対しては、文書と個別の面談時に説明している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	2		【工夫している点】 家の状況や家族が困っていることなど、全職員が察知をして、児童発達支援管理責任者などがすぐに助言やアドバイス、対応などができるようにしている。 【改善目標】 助言を全職員が行えている状況でないため、職員のスキルアップを行い、全職員が保護者に対してアドバイス等できるようにしていく
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1	4	【工夫している点】 事業所では保護者会は設けていないが、地域の親の会の事務局として担っている。 また、全体保護者会の組織でなく、学部や障がい特性に応じて、保護者同士でのつながりとして、マッチングをしている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1		【工夫している点】 苦情となる前から、相談体制を整備しており、相談しやすい環境や関係作りをしている。 また、苦情が発生した場合は、迅速に対応できるようにマニュアルの作成をしている。

(事業者向け)
放課後等デイサービス自己評価表

令和7年4月実施

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	1	3	1	【工夫している点】 連絡帳や文書にて、発信をしている。 【改善目標】 SNSなどを整えて、発信していくことを検討していく
	35 個人情報に十分注意しているか	5			【工夫している点】 本人の情報はケース庫にしまってお管理している。 写真掲載は、同意書をいただいている。
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	1		【工夫している点】 口答だけでなく、視覚的な配慮(絵や文字などを提示)をしている。 また、ふりがなをふったり、文字ボードを使用。マカトンサイン、手話など文字や言語以外での意思疎通を図るよう配慮している。
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	2		【工夫している点】 近隣での散歩を活動に取り入れ、事業所に通っている子どもたちを知ってもらう機会を設けている。 また、カレンダー等の制作品を近隣への挨拶の時などに渡している。 【改善目標】 事業所行事がないので、事業所で地域向けの行事を行えるように検討していく。

(事業者向け)
放課後等デイサービス自己評価表

令和7年4月実施

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			【工夫している点】 マニュアルの確認等を全職員が行うようにしている。 【改善目標】 マニュアル等を保護者に伝わるように周知していく。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	1		【工夫している点】 定期的に訓練を行っている。 【改善目標】 訓練だけでなく、日常の中で意識できるような仕組みをしていく。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			【工夫している点】 全職員を対象に虐待防止研修と身体拘束防止研修を定期的に行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	1		【工夫している点】 座位保持装置付き車いすを利用している子どもの保護者には、安全の観点を確認して、ベルトの付け方、車いすの乗せ方などを共有して、個別支援計画に反映している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	3		【工夫している点】 基本情報シートを活用して、アレルギーの把握を行っている。 必要に応じて、主治医からの意見書をもらうように、書類は整えてある。 ※現在は、食物アレルギーの子どもは受け入れしていない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			【工夫している点】 職員会議の時にヒヤリハットを共有している。 また、報告書をいつでも見直しできるように、職員が常に見られるようにしている。 【改善目標】 ヒヤリハット報告を今後の支援にいかせるようにしていく。